

看護師による市民公開講座
「看護技術の基本の基」

看護・介護の基本を学ぼう！

今期シリーズを受講するにあたり

～導入編～



川崎市立川崎病院
感染対策室

三津田 舞

研修内容

- 病院や福祉施設の特徴とケアによる感染リスク
- 感染を予防するための具体策
- ケア場面における対策

食事ケア

呼吸ケア

排泄ケア

ケアを提供する前に・・・

みなさんが働く環境には、
どんな方がいますか？

また、どの様に過ごしていますか？



病院や福祉施設の特徴

病院や施設には、感染症に対する抵抗力が弱い子どもや高齢者などが集団で生活し活動する場。一度、感染症が持ち込まれると感染が広がりやすい状況にある。

また、感染自体を完全になくすことはできないことを踏まえて、感染の被害を最小限にすることが求められる。

病院や福祉施設の特徴

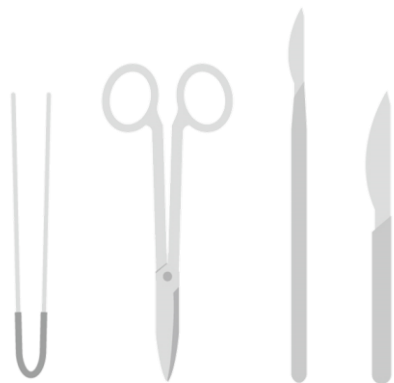
病院や施設において安心して生活するためには、感染症から患者・利用者を守り、感染症を予防する体制を整備し、平常時から対策を実施することが必要。

また同様に働く職員も感染から守られている事も重要！！！！

看護・介護での感染リスク



**血液・尿などに直接触れる、浴びる危険性
知らない間に触れている危険性も・・・**



感染対策の基本

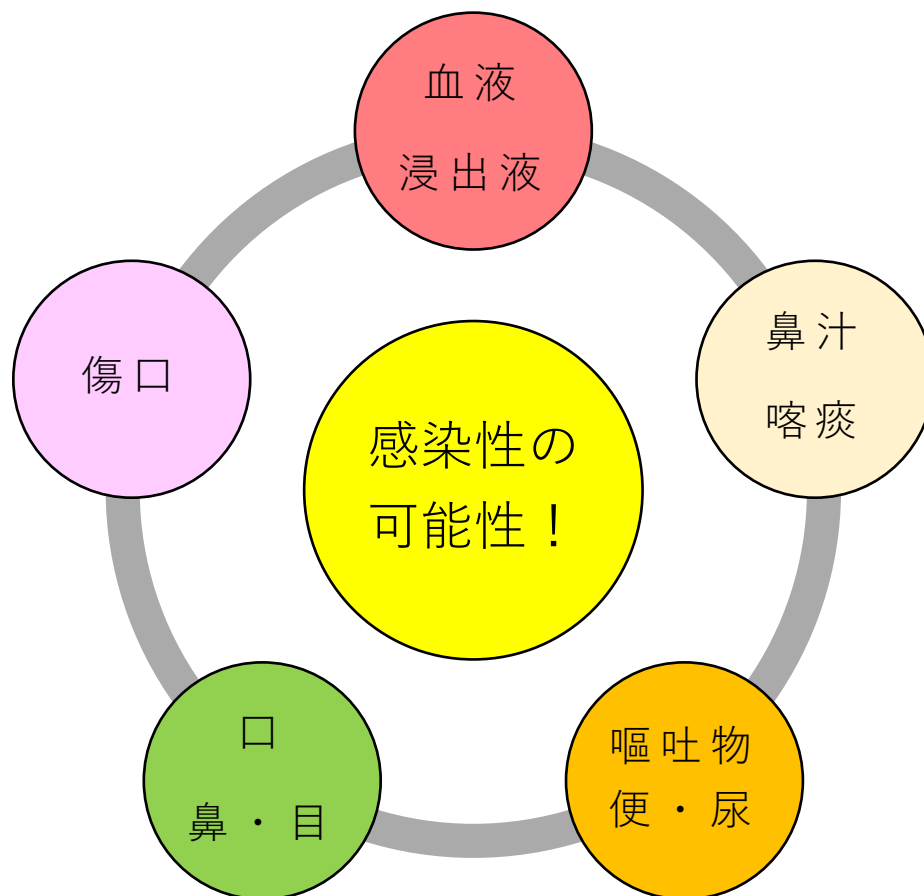
**感染対策の基本は
手をきれいにすること！**

**感染対策の目的は
みなさんを感染から守ること！**

自分や家族、一緒に働く仲間を守りましょう！
そして、患者・利用者を守りましょう！

標準予防策とは

血液、体液、汗を除く分泌物、嘔吐物、便、尿、粘膜や傷のある皮膚は感染性の可能性があるものとして対応する



なぜ標準予防策が重要なのか？

関わる患者・利用者の方が全ての感染症の検査を行っているわけではない！

例) 肺炎疑いのある人

【検査内容】

- 採血・・・肝炎・梅毒
- 喀痰検査・・・耐性菌

【不足している検査】

HIV・尿・便などの検査は実施していないので感染症は不明！！！！

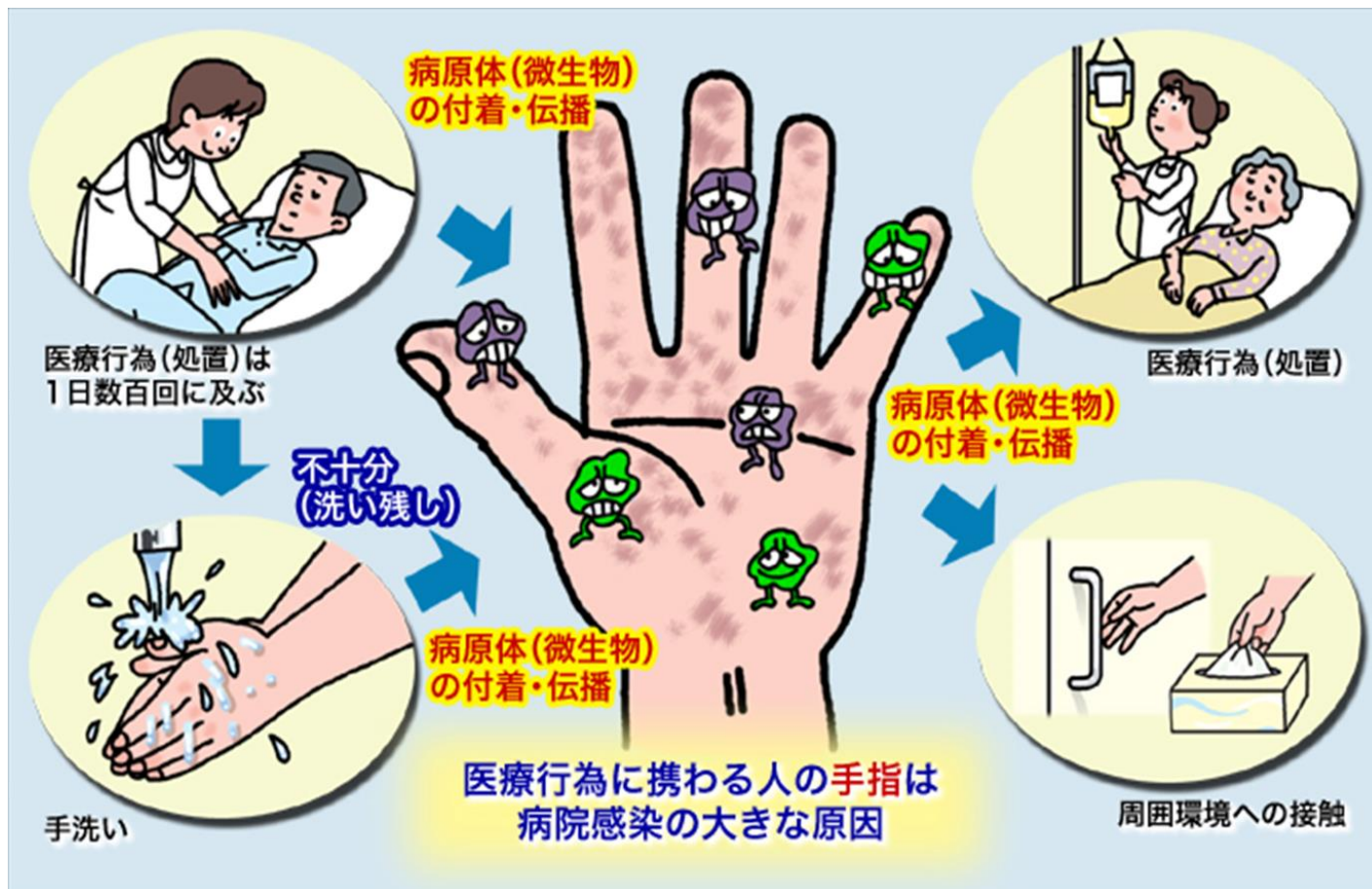
なぜ、標準予防策が重要なのか？

感染症が分かっている人だけでは対応が不十分。
また、感染症にはウィンドウピリオドがあり、
判明するまでに数カ月かかるものもある。

検査陰性＝感染症なしではない！

だからすべての人に
手指衛生やマスク着用等の実施が必要！！

手指衛生の重要性



手指衛生の効果



①流水・石鹸と②アルコール消毒
どちらの手指衛生が効果的ですか？

①



②





流水・石鹸

【設備】

シンクが必要

【時間】

30秒以上

【適応】

全て

アルコール消毒



【設備】

不要

どこでも
できる！

【時間】

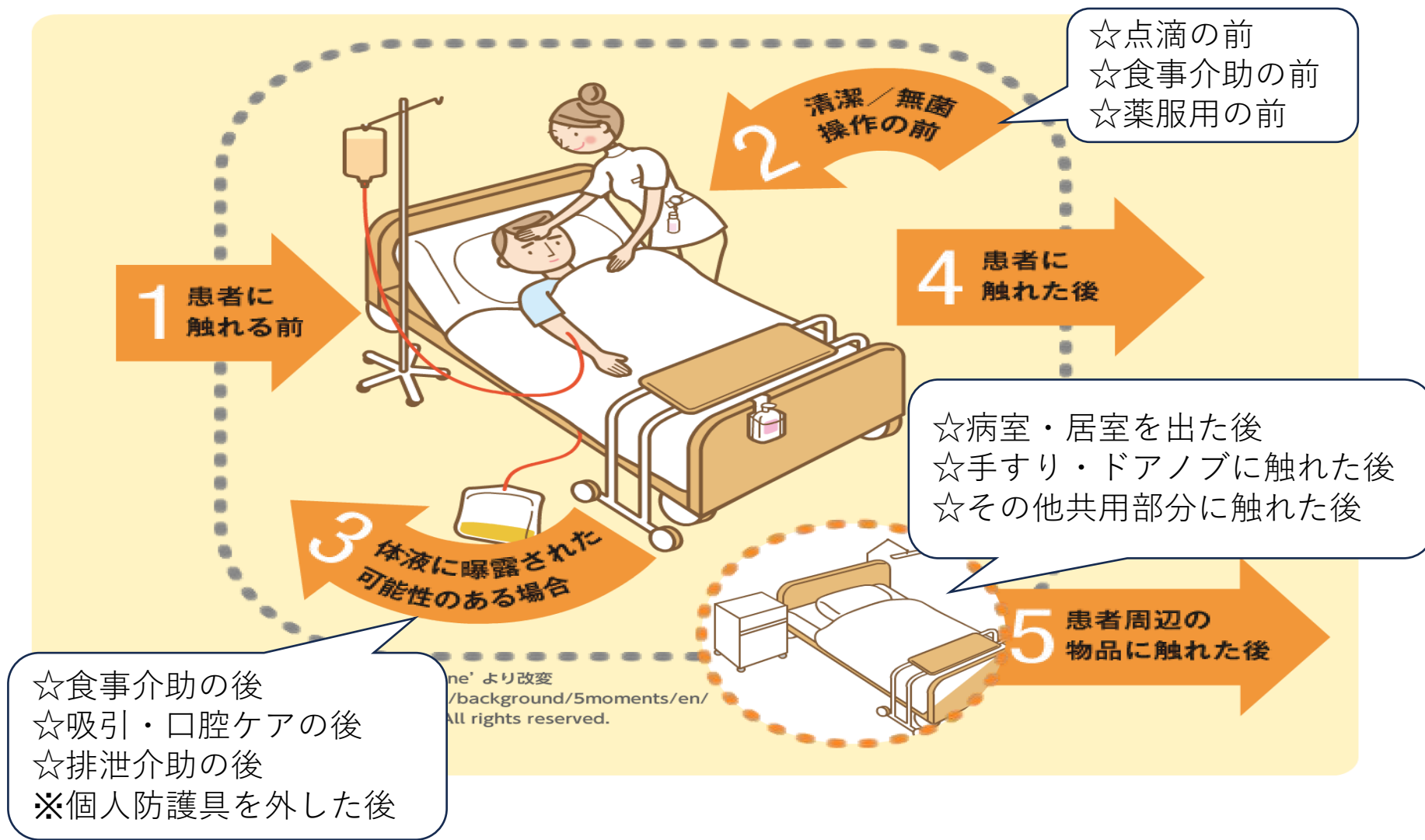
数秒

短時間！

【適応】

目に見える汚染がない時

手指衛生における5つの瞬間



手指消毒薬の管理



手指消毒薬の管理は
どうでしょうか？
いつでも、どこでも
手指消毒できるように
個人携帯を行いま
しょう！

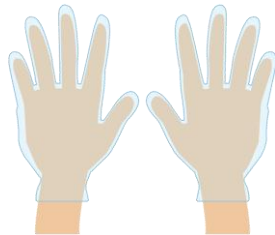
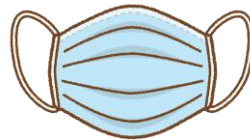
当院では、ユニフォーム着用と同時に消毒薬を携帯することを義務付けています！！

個人防護具について

標準予防策の中で、手指衛生と同様に重要な
のが個人防護具の適切な使用である。

個人防護具とは私たちを感染性物質から守る道具。

しかし、適切な場面で適切な個人防護具を適切
に使用しなければ意味がない！！！！



誰が守られている??



守られているのは自分だけ・・・
一緒に働く仲間や患者・利用者は??

個人防護具の種類

サージカルマスク

顔にかかる可能性のある 1 m 以内に近づくとき

たとえば？ 口腔ケア
咳のある患者との対応

ゴーグル/アイシールド

顔にかかる可能性のあるとき

たとえば？ 喀痰吸引

エプロン/ガウン

ユニフォームが汚れる可能性があるとき

たとえば？ おむつ交換
物品洗浄

手袋

湿性生体物質に触るとき

たとえば？ ケアや処置時
血液採取時



手袋

湿性生体物質に触れる恐れのある場合は
手指への汚染を予防するため着用する。

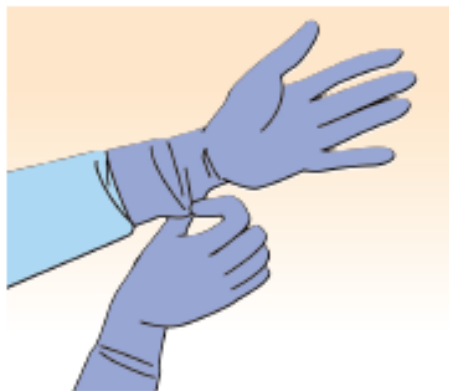
【注意点】

- ・ 手袋の着用は手洗いの代用にはならない！
- ・ 手袋は100枚中5～7枚はピンホールが開いている
と言われている
- ・ 適切な着脱方法を厳守する

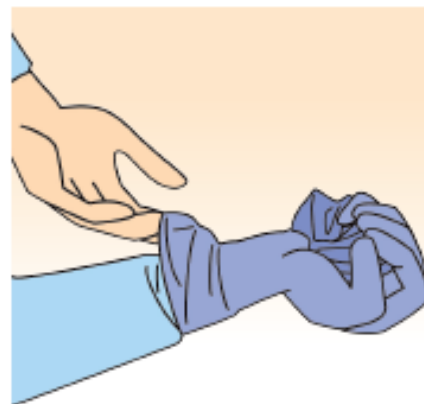


手袋の外し方

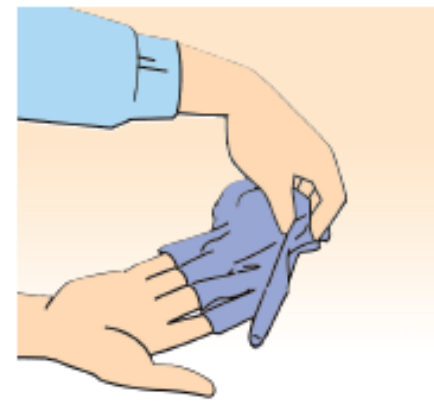
①片方の手袋の袖口をつかみます。②手袋を裏表逆になるように外します。



③手袋を外した手を反対の手袋の袖口に差し込みます。



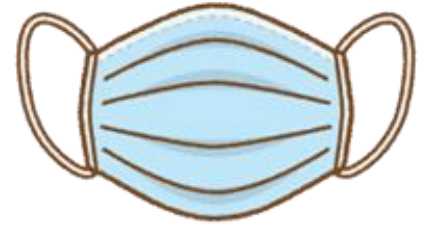
④手袋を裏表逆になるように外します。



正しく着脱できているかは廃棄状況を見ればわかる。

サージカルマスク

飛沫による感染を予防する



【装着ポイント】

鼻、口、顎を覆う

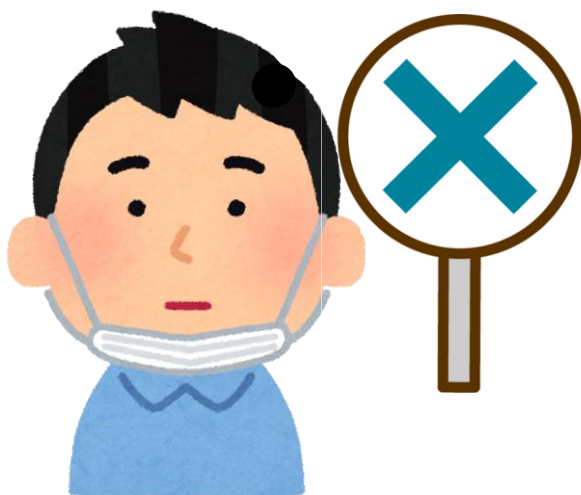
可変式の鼻部分を鼻形にフィットさせる

ひも/ゴムバンドで頭にしっかり固定する

フィットするよう調節する

装着方法は正しいですか？

鼻・口が覆えていない



鼻が覆えていない



装着方法は正しいですか？

顎まで覆えていない



鼻・口・顎が
十分に覆えている



どのマスクが良い??



プラスチックエプロン



- 作業により汚染された白衣が感染の原因となる可能性がある。
陰部洗浄を行った看護師の6割が洗浄液による汚染を受けると言われている。
- **ユニフォームが汚染される可能性のある作業を行う場合には撥水性のあるエプロンを使用し汚染を予防しよう。**

プラスチックエプロン着用時



プラスチックエプロンはきちんと広げて、しっかりと紐を結びましょう。

特に冬季など乾燥している時期では静電気で広がりにくくなります。

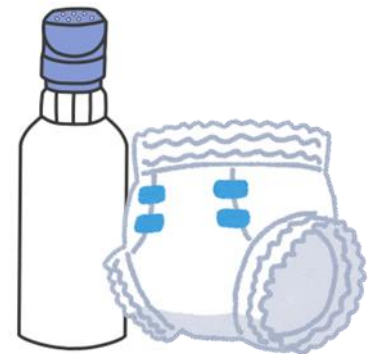
プラスチックエプロン脱衣時



汚染された表面に触れない
ように注意してビニールエ
プロンを脱ぎましょう。

汚染面を内側にて、脱ぐと
きに汚染を拡大させないよ
う注意しましょう。

ケア場面における 個人防護具着脱方法



食事介助・口腔ケア



食事準備



エプロン・フェイス
シールド・手袋装着



食事介助



手袋を外す

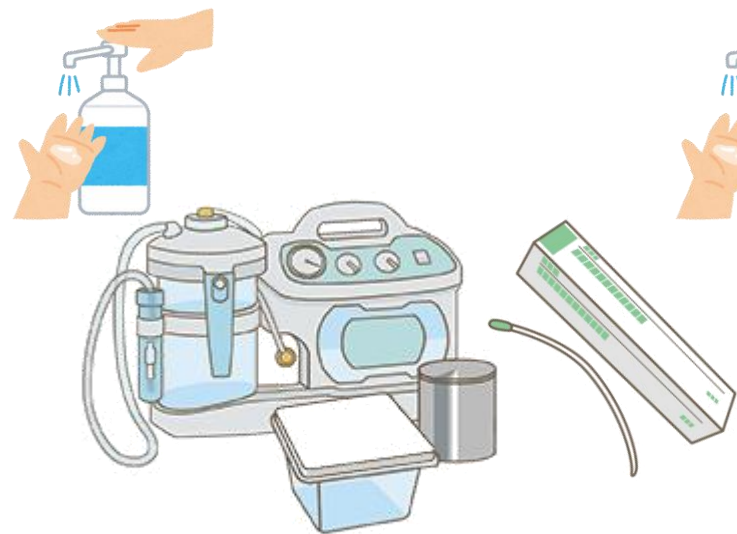


フェイスシールド
エプロンを外す

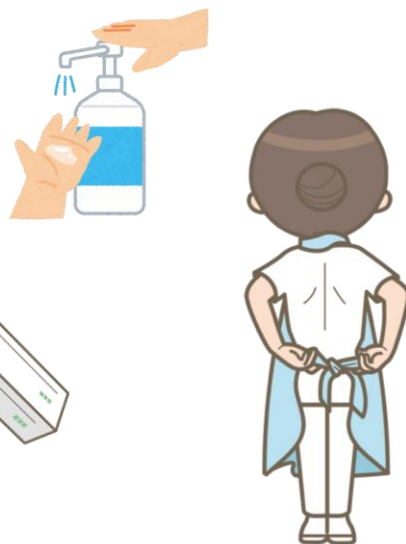


片付け

吸引



物品準備



エプロン・フェイス
シールド・手袋装着



吸引実施



手袋を外す

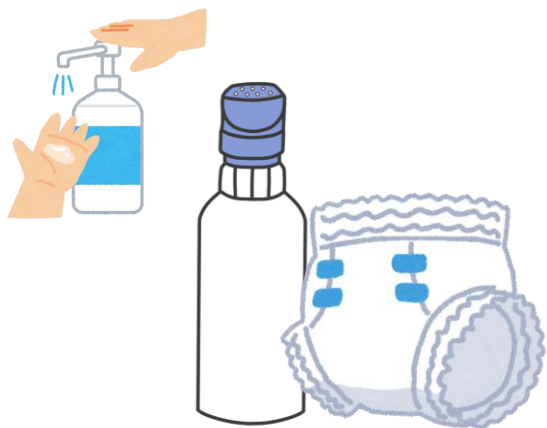


フェイスシールド
エプロンを外す

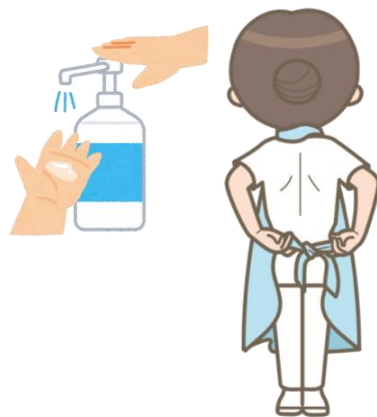


片付け

おむつ交換



物品準備



エプロン・手袋装着



おむつ交換

おむつの外側に
触れる前に



手袋を外す



エプロンを外す



片付け



まとめ

看護・介護を行う中で、自分や家族・仲間を感染から守り、患者・利用者を守るためには

☆手をきれいにする

患者・利用者に触れていなくても、
環境に触れた後には手指消毒！

☆適切に個人防護具を使う

正しく装着！

使用直前まで汚染させない！

使用後は速やかに外して手指消毒！

アンケート・次回予告

アンケート



10月22日（火）

18:00～19:00

【テーマ】

もう怖くない食事介助

～明日から使える介助技術を

お伝えします～

【講師】

摂食嚥下障害看護認定看護師

森居 久恵